学校番号	1011

令和８年度　(専)英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
(専)英語	(学)英語構文演習Ｂ	2	3	Challenge 基本構文の理解と定着　英語構文 77

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語構文演習Ｂの授業は、「様々な英語構文を理解し、表現することができる」「進学に必要な英語力を確実なものにする」「英文の構造を理解しながら英語を読むことができる」ことを目標とする。
・上記の目標を達成するために、様々な構文を素材として取り上げ、演習問題に多く取り組ませる。言語活動については、主に「書く、読む」活動が中心になるが、必要に応じて「聞く」「話す」活動を取り入れて、効果的な指導を心がける。
・進学を希望するものが自主的に学習する態度・意欲をさらに伸ばすため、日常的に予習・復習・宿題を課す。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックや知識のある社会的なテーマに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。	・身近なトピックに関する 300 語程度の記事やレポート等から、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・店や駅などの公共の施設において、自分の要求すること等を適切に説明し、解決することができる。 ・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を尋ねたり答えたりすることができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で説明することができる。	・自分のこれまでの経験や身近なトピックについて、複数の段落から成る説明文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて身近なことについて複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の構文の働きの理解を深めるとともに、これらの知識を「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」を通して、適切に活用できる技能を身につけている。	学んだ英語の構文を、様々な演習問題に取り組む中で、単なる知識としてではなく、目的や場面、状況に合わせて考え、判断し、適切に使用、表現する力を身につけている。	自主的に問題演習に取り組むとともに、学んだ英語の構文を活用して、積極的に日常的な事柄や自分のこと、身のまわりのことについて表現しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit 6 関係詞を含む構文	聞くこと	a: 関係詞を含む英文を聞き、意味を理解することができる。 b: 関係詞含む英文を聞き、要点や概要を正しく把握することができる。 c: 関係詞を含む英文について、注意しながら必要な情報を主体的に聞き取る力を身につけている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 関係詞を含む英文を読み、意味を理解することができる。 b: 関係詞を含む英文を読み、書き手の意図を正しく理解することができる。 c: 関係詞を含む英文の意味や構造を主体的に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 関係詞を含む英文を正しく発音することができる。 b: 関係詞を含む英文を目的、場面、状況に合わせて正しく使用し、表現できる。 c: 関係詞を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係詞を含む英文を正しく書くことができる。 b: 関係詞を含む英文を目的、場面、状況に応じて適切に書き分けることができる。 c: 関係詞を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを書くことができる。	定期考査
	中間考査			
	Unit 7 接続詞	聞くこと	a: 接続詞を含む英文を聞き、意味を理解することができる。 b: 接続詞を含む英文を聞き、要点や概要を正しく把握することができる。 c: 接続詞を含む英文について、注意しながら必要な情報を主体的に聞き取る力を身につけている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 接続詞を含む英文を読み、意味を理解することができる。 b: 接続詞を含む英文を読み、書き手の意図を正しく理解することができる。 c: 接続詞を含む英文の意味や構造を主体的に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 接続詞を含む英文を正しく発音することができる。 b: 接続詞を含む英文を目的、場面、状況に合わせて正しく使用し、表現できる。 c: 接続詞を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 接続詞を含む英文を正しく書くことができる。 b: 接続詞を含む英文を目的、場面、状況に応じて適切に書き分けることができる。 c: 接続詞を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを書くことができる。	定期考査
	期末考査			
2	Unit 8 比較を含む構文	聞くこと	a: 比較を含む英文を聞き、意味を理解することができる。 b: 比較を含む英文を聞き、要点や概要を正しく把握することができる。 c: 比較を含む英文について、注意しながら必要な情報を主体的に聞き取る力を身につけている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 比較を含む英文を読み、意味を理解することができる。 b: 比較を含む英文を読み、書き手の意図を正しく理解することができる。 c: 比較を含む英文の意味や構造を主体的に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 比較を含む英文を正しく発音することができる。 b: 比較を含む英文を目的、場面、状況に合わせて正しく使用し、表現できる。 c: 比較を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較を含む英文を正しく書くことができる。 b: 比較を含む英文を目的、場面、状況に応じて適切に書き分けることができる。	定期考査

			c: 比較を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを書くことができる。	
	中間考査			
	Unit9 仮定法を含む構文	聞くこと	a: 仮定法を含む英文を聞き、意味を理解することができる。 b: 仮定法を含む英文を聞き、要点や概要を正しく把握することができる。 c: 仮定法を含む英文について、注意しながら必要な情報を主体的に聞き取る力を身につけている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 仮定法を含む英文を読み、意味を理解することができる。 b: 仮定法を含む英文を読み、書き手の意図を正しく理解することができる。 c: 仮定法を含む英文の意味や構造を主体的に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 仮定法を含む英文を正しく発音することができる。 b: 仮定法を含む英文を目的、場面、状況に合わせて正しく使用し、表現できる。 c: 仮定法を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法を含む英文を正しく書くことができる。 b: 仮定法を含む英文を目的、場面、状況に応じて適切に書き分けることができる。 c: 仮定法を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを書くことができる。	定期考査
	期末考査			
3	Unit10 否定構文を含む構文	聞くこと	a: 否定構文を含む英文を聞き、意味を理解することができる。 b: 否定構文を含む英文を聞き、要点や概要を正しく把握することができる。 c: 否定構文を用いた英文について、注意しながら必要な情報を主体的に聞き取る力を身につけている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 否定構文を含む英文を読み、意味を理解することができる。 b: 否定構文を含む英文を読み、書き手の意図を正しく理解することができる。 c: 否定構文を含む英文の意味や構造を主体的に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 否定構文を含む英文を正しく発音することができる。 b: 否定構文を含む英文を目的、場面、状況に合わせて正しく使用し、表現できる。 c: 否定構文を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 否定構文を含む英文を正しく書くことができる。 b: 否定構文を含む英文を目的、場面、状況に応じて適切に書き分けることができる。 c: 否定構文を含む英文を用いて、主体的に自分のことや身の周りのことを書くことができる。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度